

# 当期の事業部門別の概況

## 食品事業

7割以上の売上を占める中核事業。ドレッシング、パスタ、スープなどの食品製造販売。

### 売上高

69億47百万円  
(前期比 100.2%)



### 営業利益

18億37百万円  
(前期比 97.4%)



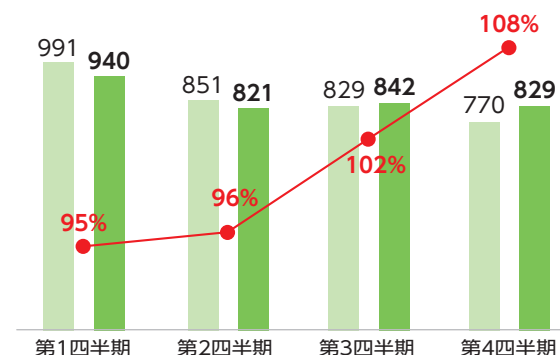
上期に低調だったドレッシングの売上は下期に入ると価格改定が浸透し、売上、利益ともに回復基調となりました。またドレッシングに次ぐ第二の柱として、営業強化し、育成してきた「パスタ関連カテゴリー」は販売好調で目標売上高10億円を達成いたしました。

ドレッシングカテゴリー  
売上高  
55億4百万円  
(前期比 95.8%)



オレンジキャップの進捗状況／四半期 (単位:百万円)

■ 2019.03期 ■ 2020.03期 ● 前期比 ※流通向け出荷データから算出



- 2019年8月にドレッシング全品の価格改定を実施
- ドレッシング市場が低調な中、主力のオレンジキャップは前年実績を確保 (右のグラフ参照)
- 健康志向によりドレッシング「BOSCO®」シリーズが伸長、前期比104%(流通小売向け)

パスタ関連カテゴリー  
売上高  
10億45百万円  
(前期比 142.7%)



今、話題!



洋麺屋ピエトロ 絶望スパゲティ  
人気テレビ番組で紹介。人気沸騰の商品です。鰯の旨みと野菜の香り・甘みをお楽しみいただける一品です。

- 「おうちパスタ」シリーズ  
テレビCM放映で購入層拡大 前期比152.6%
- 「洋麺屋ピエトロ」シリーズ  
人気テレビ番組で露出 前期比132.3%
- 「AGNESI(アネージ)」パスタ麺  
10月販売開始 +45百万円

スープカテゴリー

- 直営ショップ及び通信販売限定
- ギフト市場を意識した商品提案を行い、高評価
- 新規ショップのさらなる出店で認知度アップを図る
- レストラン・カフェなどでの実食を通してのファンづくり



## レストラン事業

スパゲティ・ピザ・サラダ等を提供するレストラン経営、フランチャイズ事業、パスタ専門ファストフード店の経営。

### 売上高

24億31百万円  
(前期比 94.1%)



### 営業損失

28百万円  
(前期は 32百万円 の営業利益)



- 既存店活性化に挑み、2月まで前年同月比100%超 (右下のグラフ参照)
- 新型コロナウイルスによる影響額 (休業・時短営業など)  
売上 ▲1億3百万円 利益 ▲51百万円

前期、不採算店の閉店を済ませた既存店は、メニュー戦略などお客様満足度向上に努め、2月時点まで既存店の当期予想は増収増益と堅調に推移しておりました。しかし、3月に入り新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、店舗の休業、時短営業により急速に悪化し、減収減益となりました。



PIETRO A DAY SOUP SHOP & CAFÉ 横浜ベイクォーター店

月別売上・客数・客単価の推移／直営既存店

● 売上 ● 客数 ● 客単価

(単位:%)

